

道南

多くの人に笑顔と
元気を

伊達市 田中 胡桃



子供たちの笑顔にかこまれて



家族と一緒に

私は小学校3年生から高校3年生まで陸上競技を続けてきました。高校生活は部活動中心で、毎朝始発で登校し朝練を行い放課後も練習に励む毎日を送っていました。陸上をするにあたり合宿、遠征などで毎年お金がかかる中、母はもちろん奨学金のおかげで何不自由なく、充実した三年間を送ることができました。

高校卒業後はスポーツ専門の専門学校で幼児体育の知識を深め現在は、幼児体育指導者として働いています。運動を通して体を動かす楽しさを知ってもらうだけではなく「できた!!」という達成感や何度失敗しても挑戦し続けることの大切さを伝えられるよう一人ひとりに寄り添った指導を心掛けています。子供たちの成長や笑顔を間近で見ることができこの仕事にとってもやりがいを感じています。

社会人2年目になり一人暮らしをしてすごく思うことは、働くということは、大人として責任をもち、毎日多くの人に笑顔や元気を届けられる存在になれるよう、人との出会いや経験を大切にしていきたいと思っています。

そして、今まで育ててくれた母に親孝行して、弟や祖母との時間も大切にこれから頑張っていきたいと思っています。

道東

夢を追いかけて

帯広市 前田あかり



私は、高校時代、勉強では苦手だった数学の理解を深めるため、放課後に勉強して復習や予習に取り組みました。また、部活動では茶道部に所属し、特に研修会前には苦手だったお茶を綺麗に点てることに力を入れ、点て方を工夫した結果、綺麗な所作でお茶を点てることができました。この経験を通して、最後まで諦めずに努力することの大切さを学びました。

現在は看護学生として、講義や演習、実習に向けて日々勉強に励んでいます。特にベッドメイキングの演習では、手順を繰り返し練習し、実習で正確に実施できるよう努力しています。専門的な知識や技術に身に付けるため、予習、復習を欠かさず行っています。

奨学金は、教科書や実習で必要となる教



うれしい入学式で